

双岡ならびのをかは妙心寺めうしんじの西にあり、一二三岡相並たり。

風 雅 色くにならびの岡をかの初紅葉秋のさがの、ゆき、にぞ見る

後 宇 多 院

夫 木 つゝじ咲双ならびのをかの岡をかのまつかげにおなじ夕日の色ぞうつろふ

為 相

同 鳴つゞく蟬のもろ声ひまもなくならびの岡の夏の日ぐらし

為 家